

# 糖尿病の患者さんへ



血液中の血糖値が慢性的に上がってしまう生活習慣病の「糖尿病」  
 一見歯科とは関係なさそうですが、炎症が起きやすかったり、傷が治りにくかったり  
 するため、治療を受ける際にいくつか知って頂きたいことがあります。

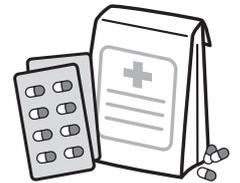
## ✦ 歯の治療前に注意!

- インスリン治療を受けておられる場合服用薬の量や回数をお知らせください。(お薬手帳があればお持ちください。)
- 空腹時血糖値・ヘモグロビンA1c値を教えてください。  
 コントロール中の方でも重篤な合併症のある方は、通院されているかかりつけ医を教えてください。
- 糖尿病の患者さんは細菌感染を起こしやすく、外科処置の前に抗生剤の投与が必要な場合があります。  
 また、コントロールされていなかったり、重篤な合併症がある方は総合病院をご紹介させていただく場合があります。  
 ご理解ご協力をお願いします。



## ✦ 診療当日と治療後に注意!

- 治療前の食事は必ず食べましょう。  
 また、甘い物を持参してください。
- 飲んでいる薬は必ずいつも通りに飲んでください。
- 抗生剤の服用は忘れずに飲んで、治療後も何度か来院をお願いすることがあります。



## ✦ 定期健診で歯周病予防を!

お口の中の粘膜は軟らかく食べ物や誤ったブラッシングにより傷つくことがあります。糖尿病の方はその傷が治りにくく、唾液も減ることによりむし歯等になりやすくなります。また、慢性の炎症から骨が溶け歯周ポケットができやすく細菌の温床になります。

歯医者さんで歯石や歯ブラシの届かないポケット内の細菌の掃除をしてもらい、定期的に口腔内のチェックをしてもらいましょう。



以上のことに留意し、安心して歯科治療を受けて頂き、糖尿病を克服して、自分の歯でいつまでも長く食事が出来るように心がけ、快適な生活 (Amenity of Life) を目指しましょう。